



牛根小らしいGIGAスクールの推進

校長 有馬 博志

6月といえば梅雨を連想される方も多いと思います。県内ではいち早く奄美大島が5月1日には梅雨に入り、県本土も間もなく梅雨入りするのではないかと考えられます。雨ばかりでいやだなあと思うこともありますが、色とりどりの紫陽花や日に日に深くなる山の緑を見ていると、目も心も癒やされます。そしてあちらこちらから聞こえる様々な蛙の合唱に元気をもらっています。



さて、先月の学校便りに「学力向上の手立て」について書かせていただきましたが、その中に『牛根小らしいGIGAスクールの推進』がありました。今回はそれについての具体策を少し述べさせていただきます。

垂水市は【GIGAスクールのまち たるみず】というキャッチフレーズを掲げ、市全体でGIGAスクールの推進に取り組んでいます。市内各小中学校においても特色ある取組を進めており、市の広報誌においても毎月その様子の特集で紹介しているところです（牛根小は7月号に掲載予定）。本校での主な取組は以下の三つです。

1 毎日の授業におけるタブレット端末の積極的な活用

子どもたちは昨年度からタブレット端末（以下端末）を使い、A1ドリルをはじめ、私たちが子どもの頃に想像もしなかったような学習を行っています。中には、教師よりもうまく使える子どももいます。私たち教師が子どもの学びたいという意欲にストップを掛けないよう、毎日のほぼ全ての授業において、文房具として使用させています。

2 家庭への持ち帰りと家族を巻き込んだGIGAスクール

端末の持ち帰りについては昨年度から実施し、家庭において調べ学習や復習などで使用させたり、オンライン授業を実施したりしているところです。それに加え、子どもたちが端末で学習しているとき、家族の皆様にもその様子を覗いていただき、「そんなこともできるんだね。」「その先はどうするの。」など、会話をしながらGIGAを知っていただくとともに、お子さんに励ましの言葉をかけていただきたいと思います。

3 スクールライフノートの活用

学校において、子どもたちの悩みや心情を知るための手立てとして、「学校楽しい〜と」を年6回実施しています。それだけでなく、毎日の子どもたちの心情を把握するために、「スクールライフノート（心の天気）」を活用しています。これは主に朝と下校時に子どもたちが今の気持ちを天気（☀️☁️🌧️🌩️）として端末に打ち込むものです。それを担任だけでなく、全職員が見ることができ、毎日チェックをして子どもたちへ声かけをしています。特に養護教諭の竹中が曇りや雨、雷マークをつけている子どもに「どうしたの？何かあった？」などと話しかけ、悩みを聞いたりそれを解決してくれたりしています。帰る頃には子どもの心は☀️マークになっています。

まだまだ様々な有効的な活用の仕方もあると思いますが、本校では今年度、これらに特に力を入れ、『牛根小らしいGIGAスクール』として指導していきますので、御家庭でも御協力のほど、よろしくお願いいたします。



『日曜参観（かかしづくり）』

5月29日（日）の日曜参観において、交通安全祈願のかかしづくりを行いました。今回は、「星のカービィ」を作製しました。毎年、保護者の方々の御協力をいただき材料や道具等の準備をお願いしております。当日は、全児童が役割を分担し、丁寧に作製することができました。御協力いただいた皆様に、感謝！感謝！



♪歯と口の健康教室♪

日曜参観の2時間目に「親子で学ぶ歯と口の健康教室」を行いました。歯のはたらき知り、歯を大切にするための歯磨きの正しい仕方を教わりました。まず、カラーテスターで染め出しを行いました。次に、磨き残しの多い場所を手鏡で確認してワークシートに書き込みました。最後に、正しいブラッシングの方法を教わりました。歯ブラシを鉛筆を握るよう持ち、強く磨かず、優しく縦や横に動かすと良いそうです。今後指導されたことを実践しましょう。保健師の先生から、「磨き方が上手になっている」と褒めていただきました。また、6年連続で、指導頂いており牛根小の子どもたちへの思いも話してくださいました。（何と二人が6年前に話した、将来の夢を覚えてくださっていました。サプライズ！）



7月の行事予定

- 1日(金) すももの収穫
- 5日(火) 移動図書館
- 6日(水) 全校朝会 クラブ活動⑥
- 8日(金) 校内水泳大会⑤(雨天時：授業参観)
学校保健委員会・学級PTA
牛根3校PTA水難救助法講習会（中止）
- 9日(土) 土曜授業日・人権集会②
- 12日(火) 薬物乱用防止教室②
- 13日(水) 委員会活動⑥
- 14日(木) 市SOSの出し方教育授業（午前中）
- 15日(金) 真鯛の稚魚放流（予定）
- 20日(水) 終業式・大掃除
- 20日(水)～8月31日(水) 水難事故防止運動強調期間

感謝の気持ち（ありがとう）を伝えました

日曜参観の1時間目に、「みんなみんなにありがとう」の作文発表表を行いました。MBCラジオたんぼ倶楽部への出演を機会に、全児童が感謝の思いを作文にまとめていました。両親のみならず、祖父や兄弟など多くの皆さんへの「感謝」の言葉が各教室から聞こえていました。言葉には、魂が宿るといわれています。「ありがとう」、「感謝」、「お陰様」、等々。人を元気に幸せにしてくれます。心地よい素敵な言葉と笑顔があれば何でもできる。

『牛根の皆さん元気ですか？』『元気ですよ♪♪♪』

